

シリーズ名：診断学

月日	曜日	時限	授業タイトル	講義担当者		授業終了後に説明できる事項	事前学習
				氏名	所属		
9.14	金	IV	診断学序論、診療の流れ	信岡 祐彦	臨床検査医学	1. 診断のプロセス 2. 情報収集の方法 3. 問題解決のプロセス診断	『内科診断学』第1章
9.21	"	"	医療面接	"	"	1. 医療面接におけるコミュニケーション技法の重要性 2. 病歴による情報収集の方法 3. 得られた情報の整理統合と所見の記載法	『内科診断学』第2章 医療面接
9.28	"	"	身体診察-1：全身の診察、バイタルサイン	"	"	1. バイタルサインの項目 2. 全身所見のとり方と所見の記載法 3. 異常所見とその臨床的意義	『内科診断学』第2章 バイタルサイン、全身診察
10.5	"	"	身体診察-2：頭頸部の診察	"	"	1. 頭頸部の構造と機能 2. 頭頸部所見のとり方と所見の記載法 3. 異常所見とその臨床的意義	『内科診断学』第2章 頭頸部
10.12	"	"	身体診察-3：胸部の診察	"	"	1. 呼吸器の構造と機能 2. 胸部所見のとり方と所見の記載法 3. 異常所見とその臨床的意義	2年次ブロック講義；呼吸器①
10.19	"	"	身体診察-4：心・循環系の診察	"	"	1. 心機能と心・循環系の構造 2. 心・循環系の所見のとり方と所見の記載法 3. 異常所見とその臨床的意義	2年次ブロック講義；循環器①
10.26	"	"	身体診察-5：腹部の診察	安田 宏	消化器・肝臓 内科	1. 消化管、肝・胆・膵の構造と機能 2. 腹部所見のとり方と所見の記載法 3. 異常所見とその臨床的意義	2年次ブロック講義；消化器①、②
11.2	"	"	中間試験	信岡 祐彦	臨床検査医学		
11.16	"	"	身体診察-6：神経診察-1	秋山 久尚	神経内科	1. 脳神経、運動系の診察の方法と所見の記載法 2. 脳神経、運動系の異常所見と臨床的意義	『内科診断学』第2章 神経所見
11.30	"	"	身体診察-7：神経診察-2	白石 真	神経内科	1. 感覚系、反射、協調運動の診察の方法と所見の記載法 2. 感覚系、反射、協調運動の異常所見と臨床的意義	『内科診断学』第2章 神経所見
12.7	"	"	身体診察-8：四肢、脊椎の診察	信岡 祐彦	臨床検査医学	1. 四肢、脊椎の構造 2. 四肢、脊椎所見のとり方と所見の記載法 3. 異常所見とその臨床的意義	『内科診断学』第2章 四肢
12.14	"	"	臨床検査・画像検査	"	"	1. 診断のプロセスにおける臨床検査・画像検査の位置づけ 2. 臨床検査の種類と適応 3. 画像検査の種類と適応	3年次臨床検査講義内容

シリーズ名：診断学

月日	曜日	時限	授業タイトル	講義担当者		授業終了後に説明できる事項	事前学習
				氏名	所属		
12.21	金	IV	カルテ記載とプレゼンテーション	信岡 祐彦	臨床検査医学	1. 問題志向型システム (POMR) の構成 2. 問題志向型システム (POMR) に基づく診療録の記載法 3. 症例プレゼンテーションの方法	『内科診断学』第2章 診療録の記載法
1.11	〃	〃	症例検討／臨床推論-1	〃	〃	1. 得られた情報に基づく症例の問題点の抽出 2. 病歴と身体所見、検査所見の情報を統合した症例のアセスメント 3. 症例の診断・治療計画の立案	これまでの講義内容
1.18	〃	〃	症例検討／臨床推論-2	〃	〃	1. 得られた情報に基づく症例の問題点の抽出 2. 病歴と身体所見、検査所見の情報を統合した症例のアセスメント 3. 症例の診断・治療計画の立案	〃